

東京国際交流館 入居者募集要項（研究者）  
（平成 29 年度第 2 回推薦方式募集）

1. 設置目的：

東京国際交流館（以下、「交流館」という。）は、国際交流の拠点として、国内外の優秀な学生や研究者に、質の高い生活・交流空間を提供するとともに、様々な交流事業の積極的な展開によって居住者相互や外部の優秀な学生等との交流を促進し、より優れた修学・研究成果の達成に資することを目的として、設置されました。

2. 入居資格：

【外国人研究者】

大学・研究所等に在籍する優秀な研究者（原則として、出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年 10 月 4 日政令第 319 号）別表第 1 に定める「教授」「研究」「文化活動」の在留資格を有する者）で、交流館から通勤が可能であり、次の条件を満たす者

○外国人研究者であって、博士の学位を有し、かつ博士の学位取得後 8 年未満の者（日本国内の研究機関の常勤職員を除く。）

ただし、入居開始時に上記の条件を満たす見込みがあり、在籍予定大学及び研究機関においてその証明かつ推薦が可能なのは、申請ができます。（在籍開始の 30 日前から入居可）

（注）休職中の者または入居後に休職する者は申請できません。

【日本人研究者】

大学・研究所等に在籍する優秀な研究者で、交流館から通勤が可能であり、次の条件を満たす者。

○日本人研究者であって、博士の学位を有し、かつ博士の学位取得後 8 年未満の者（日本国内の研究機関の常勤職員を除く。）

ただし、入居開始時に上記の条件を満たす見込みがあり、在籍予定大学及び研究機関においてその証明かつ推薦が可能なのは申請ができます。（在籍開始の 30 日前から入居可）

（注）休職中の者または入居後に休職する者は申請できません。

3. 募集居室：

(1) 単身用 A 棟及び B 棟は、申請者のみが入居できます。

(2) 夫婦・家族用 C 棟及び D 棟は、申請者とその配偶者及び子どものみが入居でき、その他の親族は入居できません。（C 棟は、未就学児に限り一人まで子どもがいる家族が入居できます。）

(3) 夫婦・家族用 C 棟及び D 棟の入居は、申請者とその配偶者もしくは、申請者とその配偶者及び子どもとし、常時入居できる者に限ります。

(4) いずれの居室も許可された者以外（親族、友人等）は宿泊することはできません。

(5) 募集居室（空室状況等を含む）について確認したい場合は、大学の担当者から電話でお問

い合わせください。

(6)本機構のホームページでも募集居室数について掲載する予定です。

#### 4. 入居申請手順・提出書類一覧：

一人が複数の申請（同居人名義によるものも含む）や複数居室の希望を出すことはできません。

大学及び研究機関において入居者募集を行い、十分審査のうえ次の提出書類一覧のとおり提出してください。

(1)入居申請書（別紙様式1）

(2)入居推薦書（別紙様式2）※研究機関の推薦担当部局にて作成、申請者ごとに必要

(3)東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書（別紙様式3）

(4)入居誓約書

(5)申請者の研究機関の在籍期間が証明できる書類等(期間が記されている学生証、身分証、入学許可、採用通知等)の写し

(6)入居資格が証明できる書類等(学位取得年月日が分かる学位記等)の写し

(7)【外国人】旅券の写し(同居人も含む。顔写真のページと査証(日本国査証がある場合)のページを各1部)

(8)【外国人で新規渡日でない者】在留カードの写し(表裏両面をコピー。申請者・同居人とも必要)

(9)【外国人】上陸許可日(渡日年月日)のわかる書類の写し(申請者のみ)

例：パスポート上陸許可のページ、在留カード(許可の種類が「上陸許可」のもの)

(10)【同居人】①申請者との続柄がわかる書類の写し

(戸籍謄本、住民票の場合は申請前3か月以内に発行されたもの)

②旅券の写し

(顔写真のページと査証(日本国査証がある場合)のページを各1部)

③在留カードの写し(表裏両面をコピー要)

※書類が英語以外の外国語の場合は、申請者本人が署名または捺印した翻訳文(日本語または英語)を作成し、大学の当館入居募集・推薦担当者が確認の署名、捺印をしてください。

※同居人が日本人の場合、①のみ提出。

(11)入居申請者情報入力表 ※交流館担当宛てにメール(tiec@jasso.go.jp)で提出  
(添付資料「入力表パスワード付与の方法」参照)

#### 5. 申請締め切り：

申請書類の提出期限は、以下のとおり交流館必着とします。また入居希望月の四半期(4～6月、7～9月、10～12月、1～3月)ごとに一人1回のみ申請とします。

締切日	結果通知	入居希望日(初日)
2017年5月17日	2017年5月22日	2017年6月1日～6月30日
2017年5月22日	2017年6月1日	2017年7月1日～7月31日

2017年6月1日	2017年6月15日	
2017年6月15日	2017年7月3日	2017年8月1日～8月31日
2017年7月3日	2017年7月18日	
2017年7月18日	2017年8月1日	2017年9月1日～9月30日
2017年8月1日	2017年8月15日	
2017年8月15日	2017年9月4日	2017年10月1日～10月31日
2017年9月4日	2017年9月15日	
2017年9月15日	2017年10月2日	2017年11月1日～11月30日
2017年10月2日	2017年10月16日	
2017年10月16日	2017年11月1日	2017年12月1日～12月28日
2017年11月1日	2017年11月15日	
2017年11月15日	2017年12月1日	2018年1月4日～1月31日
2017年12月1日	2017年12月15日	
2017年12月15日	2018年1月4日	2018年2月1日～2月28日
2018年1月4日	2018年1月15日	

提出先は「12. 関係書類の提出先及び照会先」にてご確認ください。

#### 6. 選考方法及び結果通知：

交流館において、書類選考を行い、結果は大学及び研究機関に対し文書をもって通知します。

#### 7. 入居条件：

##### (1) 入居期間について

入居期間は、入居時の身分に対する 国内の大学・研究所から推薦を認められた期間の範囲内とし、かつ3年以内 とします。

なお、以前交流館に入居経験のある者については、その期間を含めた3年以内とします。夫婦・家族用C棟及びD棟については、同居人の入居歴も対象となります。(入居歴が長い方を適用します。)

##### (2) 入居許可・入居期間延長許可について

入居許可および入居期間延長許可については最長1年とし、1年ごとの更新制とします。ただし、修了年度又は入居3年目においては、国内の大学・研究所から推薦を認められた期間の期限が3月までの入居者の入居期限は3月25日まで、国内の大学・研究所から推薦を認められた期間の期限が9月までの入居者の入居期限は9月25日までとします。

更新時には、イベントへの参加状況や入居中の生活状況等を踏まえて、入居期間の延長可否を決定することとします。

##### (3) 館費等について

平成29年9月1日付で館費を改正します。 改定後の館費が適用されるのは、入居許可期間又は延長許可期間の初日が平成29年9月1日以降となる入居者です。入居許可期間又は延長許可期間の初日が平成29年8月31日以前となる入居者については平成30年3

月 31 日まで改定前の館費を適用し、平成 30 年 4 月 1 日からは全居室について改定後の館費を適用します。

① 館費【研究者】

単身用A棟	／改定後	月額	62,000 円	改定前	月額	54,700 円
単身用B棟	／改定後	月額	78,000 円	改定前	月額	69,700 円
夫婦・家族用C棟	／改定後	月額	112,000 円	改定前	月額	100,000 円
夫婦・家族用D棟	／改定後	月額	129,500 円	改定前	月額	116,000 円

・許可した入居期間の初日が月の途中、または月の途中において退去する場合の当該月の館費は、館費の日割額（館費の月額を 30 で除して得た額）に、その月の許可した入居期間（入居許可日及び退去日を含む。）を乗じて得た額とします。

毎月の館費の支払いは、原則として銀行引き落としとなります。

・銀行引き落としが出来なかった場合、入居した月の館費と入館費、退去する月の館費については、コンビニ収納となります。

・館費を 3 か月以上滞納した場合、退去していただきます。

②入館費

・館費の 1 か月分（入館に際して徴収し、返金しません。）

・許可した入居期間の初日から 2 か月経過しても納入がない場合、退去していただきます。

③その他

・光熱水料及び電話料金は全て実費相当額

・光熱水料等の交流館で必要とする費用を 3 か月分以上滞納した場合、退去していただきます。

・館費、入館費等は、事前に通知を行ったうえで改定する場合があります。

(4)【夫婦・家族用C棟及びD棟のみ】同居人の入居時期について

同居人については、申請者と同時入居としますが、何らかのやむを得ない理由で同時に入居できない場合は、事前に申告があった場合に限り、概ね 1 か月まで遅延を認める場合があります（ただし、この場合も入居期間は入居許可証に記載されたとおりとし、変更することはありません）。また、申告があった日までに入居できない場合は、申請者を含めて入居資格を失います。

(5)国際交流活動について

研究発表もしくは事例研究等の報告等を当館内の学術イベントの一環として実施することができる者を推薦してください。

また、年間を通じ少なくとも 1 回は、研究発表もしくは事例研究等の報告等を行っていただくことを了承する者を推薦してください。

8. 申請時の注意事項：

(1)提出書類は漏れなく記載し不足なく準備するとともに、申請書の記載内容が添付資料の記載と相違ないか、必ず照合を行ってください。誤記があった場合は申請者本人または大学等にて訂正したうえで提出してください。（「入居申請書」と「入居申請者情報入力表」

に相違がある場合は「入居申請書」の記載を正式なものとみなします。）

なお、入居後に虚偽の申請が判明した場合は退去処分としますので、十分注意してください。

(2)館費、光熱水料及び電話の基本料金は許可した入居期間の初日から発生します。入居許可後に入居期間の変更はできません。(実際に入居した日が入居許可期間の初日以降になる場合でも館費は入居許可期間の初日から発生します。)

(3)交流館の設置目的を鑑み、以下の点に注意し、推薦してください。

①交流館が実施する各種交流イベント等へ積極的に参加できる者を推薦してください。

②外国人研究者は、渡日後1年以内の者を優先して推薦してください。

③外国人研究者は、特定の国・地域の出身者に偏ることなく幅広い国・地域の者を推薦してください。

④入居予定期間が長い者を推薦してください。

(4)入居期間は国内の大学・研究所から推薦を認められた期間を超えて希望することはできません。入居期間の最終日は国内の大学・研究所から推薦を認められた期間の範囲内かつ3年以内になるよう設定してください。

(5)専用駐車場はありますが、数に限りがあり、入居後に申請を受け付け、調整を行っています。既に乗用車をお持ちの方でも、入居後すぐに使用できるとは限りませんのでご注意ください。

駐車場の月額料金は月額 12,960円です。

(6)平成29年4月現在、交流館が通学・通園範囲となっている公立の小中学校、幼稚園及び認可保育所は次のとおりです。

【中学校】江東区立有明中学校

【小学校】江東区立有明小学校

【幼稚園・認可保育所】江東区のホームページでご確認ください。

なお、江東区では認可保育所の待機児童が多いため、入所が困難な状況が続いています。すぐに入所できるとは限りませんので、同居人に乳幼児がいる申請者を推薦する際は予め申請者にお伝えおきください。

(7)申請に当たっては、申請者に対して入居誓約書等の内容を必ず事前に説明頂き、入居許可を受けた場合、東京国際交流館の規則等を遵守することができる者を推薦してください。

(8)入居希望月の四半期(4～6月、7～9月、10～12月、1～3月)ごとに一人1回のみ申請とします。

#### 9. 館内で実施される国際交流事業：

東京国際交流館では年間を通して、さまざまな国際交流事業を行っています。詳しい内容については、(資料3)「平成27年度東京国際交流館において実施した交流事業等」をご参照ください。

#### 10. 添付書類：

(1)入居申請書(別紙様式1)

(2)入居推薦書(別紙様式2)

(3)東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書(別紙様式3)

- (4) 入居誓約書
- (5) 東京国際交流館の居室概要について (資料 1)
- (6) 居室レイアウト (各棟標準タイプ) (資料 2)
- (7) 平成 27 年度東京国際交流館において実施した交流事業等 (資料 3)
- (8) 入居に関する Q&A (資料 4)
- (9) 入居許可後の諸手続き (資料 5)
- (10) 入居申請の流れ (その他資料)
- (11) 入力表パスワード付与の方法 (その他資料)
- (12) 入居申請者情報入力表

11. その他 :

- (1) 関係書類に記載された個人情報、独立行政法人日本学生支援機構、東京国際交流館の管理・運營業務受託者及び居住者を支援する団体が当館の管理・運営を行うためにのみ使用し、法律上の要請があった場合を除き、その他の目的には使用しません。
- (2) 選考結果の如何に関わらず、提出された申請書類は返却しません。
- (3) 入居希望者のモデルルーム (B 棟、D 棟のみ。A 棟、C 棟は空室があれば可。) の見学は事前予約制で、毎週水曜日 (祝日を除く。) の 14 時に行っております。大学の担当者が見学を希望される場合は随時相談に応じます。ただし、土曜、日曜及び祝日を除く 10 時から 16 時の間の見学に限ります。
- (4) 入居者へのサービスについて、内容を変更する場合があります。

12. 関係書類の提出先及び照会先 :

〒135-8630

東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO)

留学生事業部留学生事業計画課留学生宿舎管理室 東京国際交流館担当

電話 03-5520-6033

ファクシミリ 03-5520-6034

E-mail [tiec@jasso.go.jp](mailto:tiec@jasso.go.jp)